

次世代創薬人材育成アカデミー ～基礎研究・治験・製造・品質保証～

「創薬の加速」へ向けた課題

- ・創薬基礎研究に加え、多様化する医薬品モダリティの開発・製造・品質・安全性評価に関わる**薬学教育の変革**
- ・世界的な視野で活躍できる**創薬加速人材**としての高度先導的**薬剤師博士の不足**

本調査研究

薬学部（6年制／4年制）及び大学院（修士／4年制博士／3年制博士）における「創薬力強化に必要な課題を産官学共同で把握・分析」し、「革新的教育プログラムを構築する」

- ▶ 調査結果を ①薬系大学に広く周知 ②次期薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂への提言
- ▶ **2つの成果**につながる ①「基礎研究の強化」 ②「博士課程進学者の増加」

本申請の特色・強み

- ・バランスの良い国公立5薬学部連携（学部（6年制／4年制）・大学院（修士／4年制博士／3年制博士））
- ・幅広い連携（医工連携・治験担当部局・製薬協・中外製薬・ベンチャー企業・国衛研）による充実した産官学調査研究
- ・特色的研究力（タンパク構造解析、中分子モダリティ、脳科学、データサイエンス等）

<調査・分析委員会> 調査の前に質の高い質問事項を作成・調査専門会社との協働

阪大 医
阪大 病院未来医療部
京大 医
京大 先端医療研究開発機構

阪大 工
京大 工

薬学部（6年制/4年制）
薬学研究科（4年制博士/3年制博士/修士）

大阪大学
京都大学
近畿大学
立命館大学
和歌山県立医科大学

治験

製造・品質評価

基礎研究

製造

品質・
安全性評価

日本製薬工業協会

中外製薬

ベンチャー企業

国立医薬品食品
衛生研究所

<調査内容> 基礎研究・治験・製造・品質・安全性評価にわたる幅広い調査

<調査対象> 幅広い年代・職位・部署から回収

製薬会社（確実なアンケート回収を期し、製薬協を通して依頼。）

医薬品開発・製造業務受託機関、治験担当部署（病院等で治験に従事する医師・薬剤師・治験コーディネーターなど）、厚生労働省、日本医薬品・医療機器総合機構（PMDA）、国公立大学薬学部

次世代創薬人材育成アカデミー ～基礎研究・治験・製造・品質保証～

<新しい教育プログラムの設立> 各大学の既存マテリアルを活用可能（優位） 調査結果に応じて新設マテリアルを補完

1. 創薬力強化に貢献できる学際的教育プログラム
2. 産学連携を促進する実践的な教育プログラム
3. 実践的治験推進プログラム（阪大PharmaTrain・京大卓越大学院プログラム「メディカルイノベーション大学院プログラム」などとのコラボが可能）
4. 創薬の倫理と規制に関する教育プログラム（阪大PharmaTrainなどとのコラボが可能）
5. 国際創薬推進教育プログラム（阪大ダブルディグリープログラムDDPなどとのコラボが可能）
6. 創薬イノベーション教育プログラム

<学部・修士・博士を横断する新しいコースの設立>

- ・大阪大学先進研究コース 学部6年制課程+博士4年=10年一貫コース（現存のものに上記教育プログラムを加え、改変）
- ・京都大学 5年一貫制博士課程（現存のものに上記教育プログラムを加え、改変）
- ・和歌山県立医科大学「創薬の加速」を担う高度先導的薬剤師博士育成コース 6年制6年次+博士4年=5年教育プログラム(新設)
下にイメージ図を記載

